

施策分析シート（平成23年度）

No1

| | | | | | |
|--------------|---------------------------------|----------------------------|-------|------------|---------|
| 施策名 | 区有財産の適正な管理・保全 | 施策No | 15-07 | 部課名 | 管理部経理課 |
| | | | | 課長名 | 青山 敏郎 |
| | | | | 内線 | 2 2 5 0 |
| 関連部課名 | 総務企画部総務企画課、管理部営繕課、教育委員会事務局教育施設課 | | | | |
| 行政評価 | 分野 | 計画推進のために[] | | | |
| 事業体系 | 政策 | 目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進[15] | | | |

目的

区有財産について、その価値を減少させることなく常に良好な状態において維持・管理できるよう総合的な調整を行い、財産管理の適正を期する。
 区が設置、管理する庁舎、施設（敷地を含む。）について、損傷、腐食等劣化の状況を的確に把握し、修繕等必要な対応をすることにより区民等の安全かつ快適な利用を図る。
 行政財産の用途又は目的を妨げない限度においての使用許可、行政財産及び普通財産の貸付け、売払いなど 公有財産の効用を最大限に発揮するよう適正な運用を図る。

| 指 | 施策の成果とする指標名 | 指標の推移 | | | | | 指標に関する説明 |
|---|-------------|-------|------|------|------|---------------|---------------------------|
| | | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 目標値 (28年度) | |
| 標 | 区施設の耐震化率（％） | 90.0 | 91.2 | 92.0 | 92.4 | 100 | 性能ランクB3（学校はB1）以下の補強工事実施施設 |
| | | | | | | | |

現状と課題（指標分析）

区の保有する建物や設備は貴重な区の財産であり、適切に管理し、その機能を維持・発揮させる必要がある。また、この間、他自治体においてエレベーター、プールなどで死傷事故が発生しており、施設の安全性の確保が緊急かつ重要な課題となっている。そのため、各施設を管理する所管部課は、建物の状況を的確に把握し、随時、必要な改善に取り組む必要がある。
 区施設の耐震化については、耐震診断の結果を基に、優先度の高いD・C・Bランクの施設（小中学校については、B1ランク以下）の耐震補強工事に着手し完了している。
 しかし、補強が必要な施設のうち、本庁舎は改修工事中であるが、建設後、40年近くが経過し、老朽化や機能低下が著しいため、効率性に配慮しながら必要な工事を進め、施設の安全性や執務・区民サービス環境の向上を図ることが大切である。
 区有財産は、それぞれの行政目的に従い適正に管理を行っている。しかし、施設の廃止等により遊休施設となったものについては、活用策を検討し、処分も含め適切な対応を図る必要がある。道路や公園、ふれあい館等の今後の施設計画を円滑に実現するためには、用地取得の取り組みを強化・推進することが必要となっている。
 区施設の機能の維持・保全に努めるとともに、多様化するニーズに対応した的確な改修整備等を行い、建物の延命化による行政運営の効率化を図る必要がある。

今後の方向性

《今までの成果及び指標分析を踏まえて》
 区建物について、建築基準法に基づく新たな定期点検を実施する。点検事項を明確化し、施設の破損、故障等に関し、各施設管理者による日常的なチェックや修繕等を行っていく。
 本庁舎については、耐震化を行い、震災時における来庁者・職員の生命を守るとともに、災害対策本部等の機能を確保する。また、老朽化が進んでいる空調設備について改修を行い、あわせて執務室を改修することにより、区民サービスの基盤となる執務環境の向上を図る。
 その他の耐震補強工事未実施施設について対策を計画化していく。
 サンパル荒川・総合スポーツセンターなどの大規模施設は、長期的な修繕計画に基づく改修を進める。
 遊休化した区有財産について、未利用施設活用検討委員会で取りまとめる活用策に基づき、有効活用を図っていく。
 区の施設計画を踏まえた用地取得を推進する。
 施設の中長期的な視野での総合的な改修計画の策定に向け、詳細な情報のデータベース化や劣化診断など、効果的な取り組みを行っていく。

| 施策の分類 | | 分類についての説明・意見等 |
|-------|-------|---|
| 前年度設定 | 今年度設定 | |
| 継続 | 継続 | 区有財産は、行政サービスを提供していく際の基盤となるものであり、経済的かつ効果的に利用されるよう維持管理していく。 |

施策分析シート（平成23年度）

No2

| 施策を構成する事務事業の分類 | | | | | | |
|----------------|----------|-----------|-----------|------------|--------|--|
| 事務事業名 | 事務事業 No | 決算額（千円） | | 施策推進のための分類 | | 分類についての説明・意見等 |
| | | 21年度 | 22年度 | 前年度設定 | 今年度設定 | |
| 自動車維持費 | 01-01-08 | 43,437 | 44,751 | 継続 | 継続 | 現状の規模で実施する。 |
| 特別区自治体賠償責任保険 | 02-01-01 | 4,255 | 4,270 | 継続 | 継続 | 現状の規模で実施する。 |
| 特別区有物件火災共済事務費 | 02-01-02 | 948 | 1,041 | 継続 | 継続 | 現状の規模で実施する。 |
| 自動車保険事務費 | 02-01-03 | 922 | 813 | 継続 | 継続 | 現状の規模で実施する。 |
| 動産総合保険事務費 | 02-01-04 | 550 | 550 | 継続 | 継続 | 現状の規模で実施する。 |
| 本庁舎管理事務 | 02-01-05 | 243,102 | 243,908 | 推進 | 推進 | 良好な行政サービスの提供を図る。 |
| 本庁舎営繕費 | 02-01-07 | 79,591 | 19,745 | 重点的に推進 | 重点的に推進 | 本庁舎の安全性や機能を確保するため、優先度は高い。 |
| 用地取得事務費 | 02-01-09 | 26,927 | 5,047 | 重点的に推進 | 重点的に推進 | 区の施設計画を踏まえ取り組みを強化・推進する。 |
| 公有財産調査管理事務費 | 02-01-10 | 53,756 | 22,123 | 重点的に推進 | 重点的に推進 | 遊休施設の有効活用を図っていく。 |
| 公会計制度事務費等 | 02-01-11 | 28,350 | 0 | 重点的に推進 | 重点的に推進 | 台帳システム導入により、より適正な財産管理を行う。 |
| 財産価格審議会事務費 | 02-01-12 | 409 | 471 | 継続 | 継続 | 現状の規模で実施する。 |
| 土地開発公社事務費 | 02-01-13 | 4,247,265 | 6,391 | 継続 | 継続 | 現状の規模で実施する。 |
| 本庁舎の耐震化 | 02-03-02 | 51,030 | 949,459 | 重点的に推進 | 重点的に推進 | 震災時における本庁舎の安全性を確保するため、優先度は高い。 |
| 債権管理の適正化 | 11-01-04 | 0 | 1,127 | 推進 | 推進 | 区の財源確保及び負担の公平化のため、債権管理の取り組みを着実に推進していく。 |
| 財産管理費 | 12-02-01 | 18,047 | 12,763 | 継続 | 継続 | 現状の規模で実施する。 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 合 計 | | 4,798,589 | 1,312,459 | | | |